

GSM 基本編

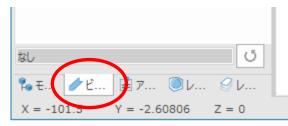
コース概要

このコースでは、GSM コマンドの条件の設定の仕方や機能を学習します。

使用するファイル

GSM 基本編.e3

◆データの切り替え



《ビジュアルブックマークタブ》

画面左下の「ビジュアルブックマーク」タブを選択します。

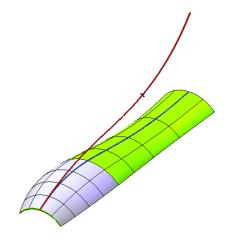
各項目をダブルクリックします。

目次

Step 1:	アドバンス GSM	3
Step 2:	GSM ベンド	. 12
Step 3:	GSM ラジアルベンド	. 14
Step 4:	GSM ツイスト	. 15
Step 5:	平面境界ボックス	. 16
Step 6:	3D 境界ボックス	17

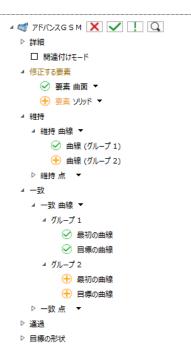
Step 1: アドバンス GSM

1_アドバンス GSM1





アドバンスGSMコマンド を選択します 【修正】-【グローバルシェイプモデリング】



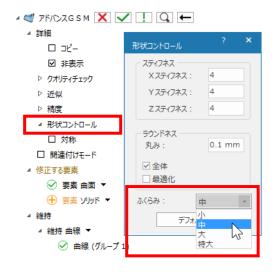
修正する要素/曲面:2つの曲面を選択

一致曲線/最初の曲線: 青の曲線

Cキーを押す

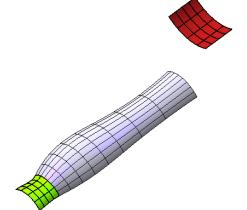
一致曲線/目標の曲線: 赤の曲線

維持曲線: 緑の曲線



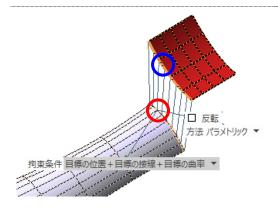
詳細/形状コントロール: ふくらみ「小・中・大・特大」

詳細/コピー: 修正前の要素を残すオプション





アドバンスGSMコマンド を選択します 【修正】-【グローバルシェイプモデリング】



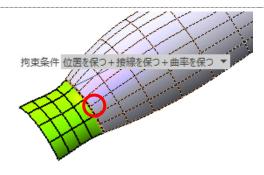
修正要素/曲面: グレーの曲面

一致曲線/最初の曲線: グレーの面の境界線

一致曲線/目標の曲線: 赤の面の境界線

拘束条件:

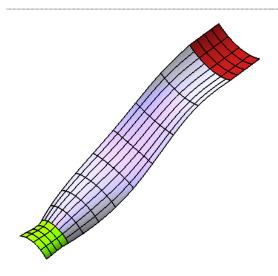
目標の位置+目標の接線+目標の曲率

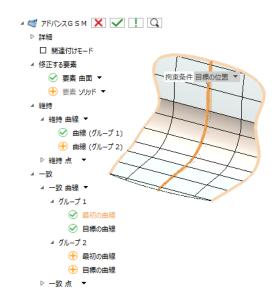


維持曲線: グレーの曲面の境界線

拘束条件:

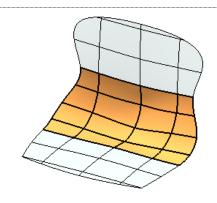
位置を保つ+接線を保つ+曲率を保つ







アドバンスGSM コマンド を選択します 【修正】-【グローバルシェイプモデリング】



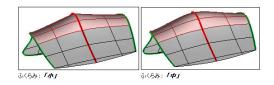
修正する要素/曲面: 青・赤の3つの曲面

一致曲線/最初の曲線: 青の3つの曲線

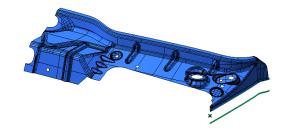
Cキーを押す

一致曲線/目標の曲線: 赤の3つの曲線

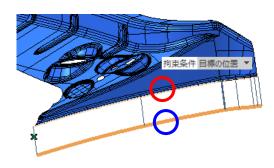
維持曲線:緑の8曲線



詳細/形状コントロール ふくらみを変更



プレス金型のスプリングバックを考慮した複数面の一括変形です





アドバンスGSM コマンド を選択します 【修正】-【グローバルシェイプモデリング】

<一致曲線>

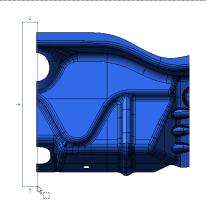
修正する要素/曲面:全ての面を選択

一致曲線/最初の曲線: 面上の境界線を選択

赤の〇印

一致曲線/目標の曲線: 緑の曲線を選択

青の〇印

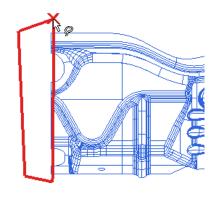


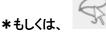
*F8 キー→F キーを押します(上面)

維持曲線(グループ1): 左図の境界をウインドウ選択

(左側よりウインドウ選択で囲む)

拘束条件: 位置を保つ+接線を保つ



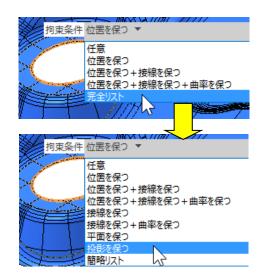


ラッソ選択コマンドを使用

【背景で右クリック→選択】



クリックで囲った部分を選択(なげなわ選択) 特定のコマンドに入ってから使用します



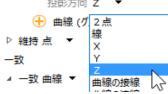
穴の投影方向を保つオプション

維持曲線(グループ2):投影を保持したい穴の境界を選択 拘束条件:完全リストを選択しリストを展開 →投影を保つ

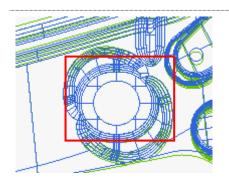


▲ ❷ 曲線 (グループ 1)

投影方向 Z ▼

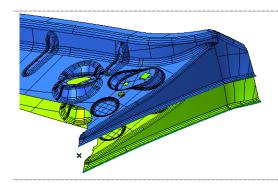


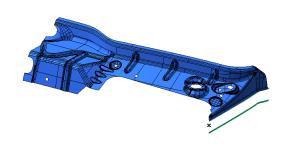
投影方向:Z方向を指定



Z方向からの視点

選択した境界は、Z方向から見た位置をキープします





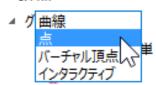
<一致点> 点による一致を拘束します

修正する要素/曲面:全ての面を選択

維持曲線: 先ほどの維持曲線グループ1の要素を選択

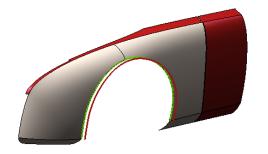
◢ 一致

⊿ 一致点 ▼

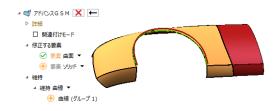




最初の点:曲面の端点を選択 目標の点:緑の点を選択

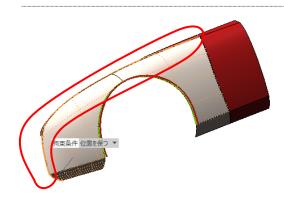


複数の条件を設定して修正します



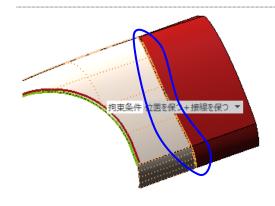
アドバンスGSM コマンド を選択します 【修正】-【グローバルシェイプモデリング】 〈修正する要素〉

修正する要素/曲面: 左の4面を選択



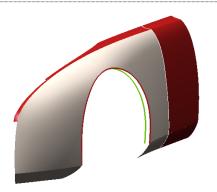
維持曲線(グループ1): 左図の境界を選択

拘束条件: 位置を保つ



維持曲線(グループ2): 左図の境界を選択

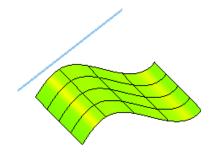
拘束条件: 位置を保つ+接線を保つ



一致曲線/最初の曲線: 緑の曲線を選択

一致曲線/目標の曲線: 赤の曲線を選択

条件に合うように修正されます



境界・点を平面や線などの形状に合わせて修正します

緑の面の境界線を水色の線に位置を合わせます

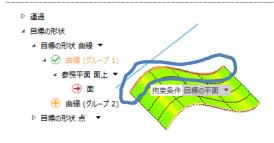


アドバンスGSM コマンド を選択します 【修正】-【グローバルシェイプモデリング】

<修正する要素>

修正する要素/曲面: 緑の面を選択 維持/曲線:緑の面の右側の境界線を選択

(赤枠内の境界線)

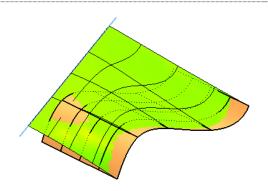


目標の形状/曲線:緑の面の境界線を選択 (青枠内の境界線)

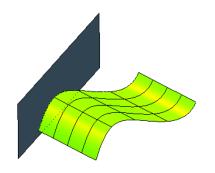


拘束条件:目標の線

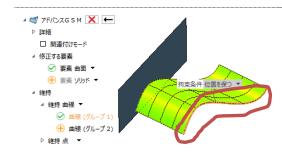
参照線/線:水色の線を選択



選択した条件に合うように修正されます



緑の面の境界線を水色の平面に位置を合わせます

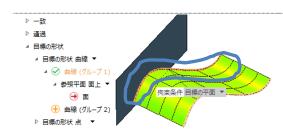


アドバンスGSM コマンド を選択します 【修正】-【グローバルシェイプモデリング】 〈修正する要素〉

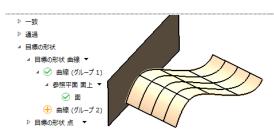
修正する要素/曲面:緑の面を選択

維持/曲線:緑の面の右側の境界線を選択

(赤枠内の境界線)

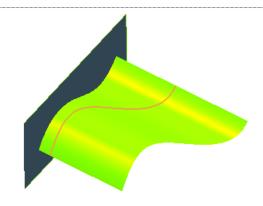


目標の形状/曲線:緑の面の境界線を選択 (青枠内の境界線)



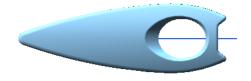
拘束条件:目標の平面

参照平面 面上/面:水色の面を選択



選択した条件に合うように修正されます

7_GSM ベンド、ツイスト



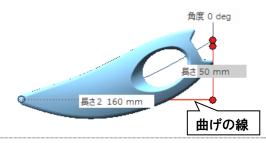
GSM ベンドとは・・・

複数面を一括で折り曲げることが可能 面の連続性を保ったまま変形可能



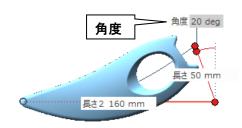


GSMベンドコマンド を選択します 【修正】-【グローバルシェイプモデリング】

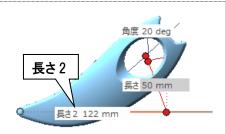


修正する要素/曲面:全ての面を選択

曲げの線: 中心の線 長さ/角度を変更



角度: パラメータを入力することも可能



長さ2: 曲げる位置を入力することも可能

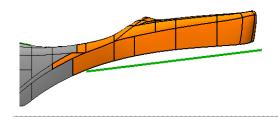
境界線を指定した GSM ベンド



- ▲ 修正する要素
 - ❷ 要素 曲面 ▼
 - ⊕ 要素 ソリッド ▼
- ✓ 曲げの線線
 - ❷ 原点
 - □ 関連付けモード
- ▷ 詳細



GSMベンドコマンド を選択します 【修正】-【グローバルシェイプモデリング】



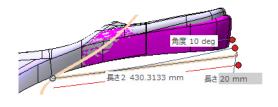
修正する要素/曲面:右側の面を選択

※左図参照 曲げの線: 緑の線

- ▲ ☑ 境界曲線を使用
 - ✓ 境界曲線
 - 両方の端点に

- 境界曲線を使用

詳細/境界曲線を使用にチェック

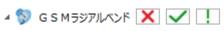


長さ/角度を変更 境界線よりも右側が変形します

- *境界曲線の条件
- ・4 次以下の単一セグメント
- ・【曲げの線】の始点が境界曲線上にあること

Step 3: GSM ラジアルベンド

7_GSM ベンド、ツイスト

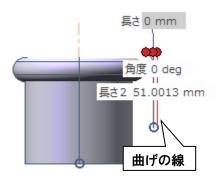


- ▲ 修正する要素
 - ✓ 要素 ソリッド ▼
 - ⊕ 要素 曲面 ▼
- 図転軸線
 - ☑ 原点
- ✓ 曲げの線線

 ▼
 - ☑ 原点
 - □ 関連付けモード
- ▷ 詳細



GSMラジアルベンドコマンド を選択します 【修正】-【グローバルシェイプモデリング】

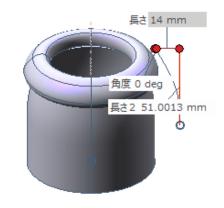


修正する要素/ソリッド: モデルを選択

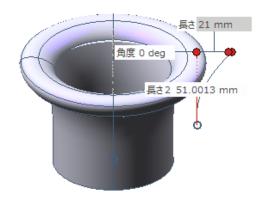
回転軸: 中心の線を選択 曲げの線: 左側の線を選択

関連付けモードにチェック

長さ/角度を入力



「曲げの線」を、「回転軸」周りに回転してできた空間を考えます 「長さ」等のパラメータで「曲げの線」を変形した場合、 その様子が回転空間にも反映されます



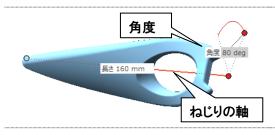
7_GSM ベンド、ツイスト

GSM ツイストとは・・・ 複数面を一括でひねることが可能

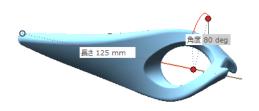




GSMツイストコマンド を選択します 【修正】-【グローバルシェイプモデリング】



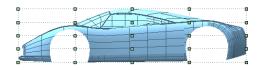
修正する要素/曲面:全ての面を選択 ねじりの軸:中心の線 角度/長さを入力



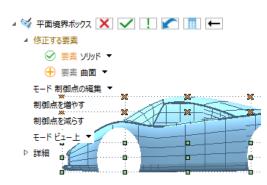
長さ: ねじりの位置を変更することも可能

Step 5: 平面境界ボックス

9 平面境界、3D 境界ボックス

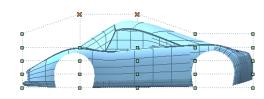


ある平面内で、制御点を利用して形状を変更します





平面境界ボックスコマンド を選択します 【修正】-【グローバルシェイプモデリング】

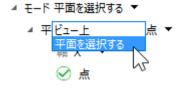


修正する要素/ソリッド: モデルを選択 制御点の編集: 編集したい点を選択 (複数選択 Ctrl キー) ドラッグで編集



平面基準面は、

「ビュー上」もしくは「平面を選択する」



メッシュデータのサポート

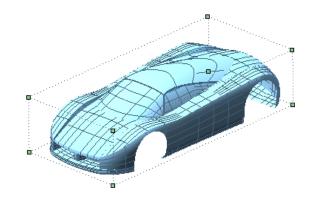


「アドバンスGSM」「GSMコピー」「平面境界ボックス」「3D境界ボックス」コマンドにてメッシュデータを変形することができます

※再度「STL」で保存する場合は、「シェーディングテセレーション」を使用して保存

9_平面境界、3D 境界ボックス

ある3平面内で、制御点を利用して形状を変更します

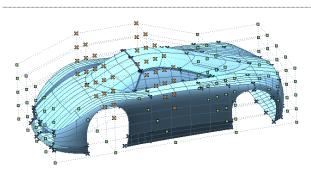




3D境界ボックスコマンド を選択します 【修正】-【グローバルシェイプモデリング】



制御点の増減を設定出来ます



修正する要素/ソリッド: モデルを選択 制御点の編集: 編集したい点を選択 (複数選択 Ctrl キー) ドラッグで編集

平面基準面は、

「ビュー上」もしくは「平面を選択する」

